



BricsCAD[®] V24



国内累計10,000社、世界で19万社以上に選ばれています



BricsCAD®

選ばれる**4**つの理由

高い互換性・安定性

- AutoCAD®との互換性が高く、UIや操作性も違和感なし。
- 互換性が高く安定したAPIでカスタマイズ移植が可能。

柔軟なライセンス形態

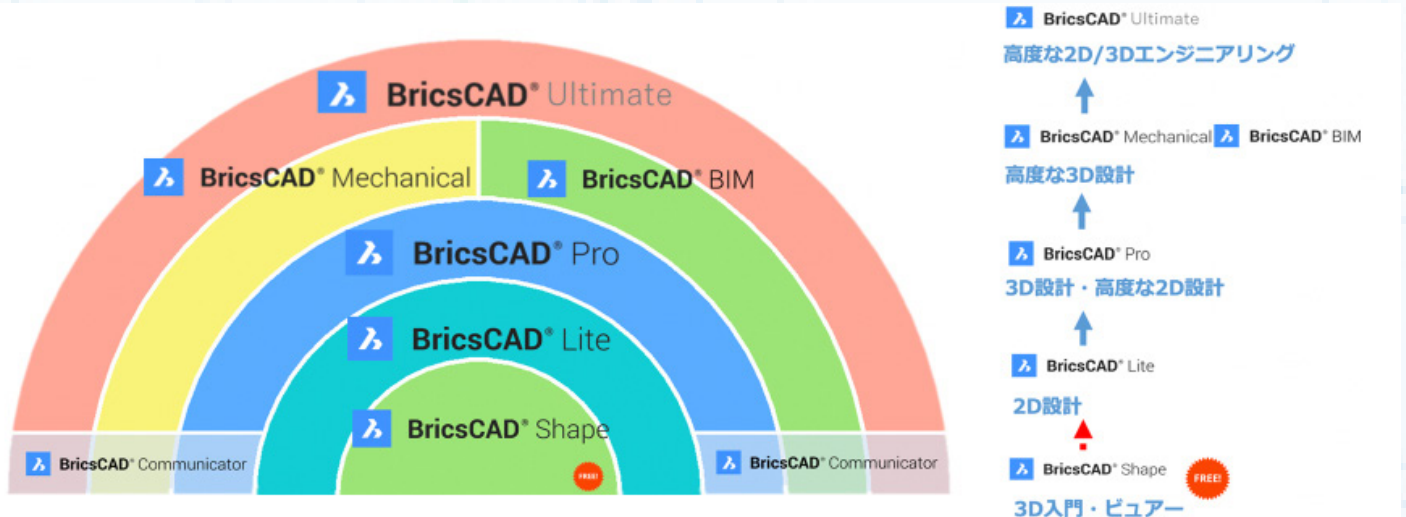
- 永久ライセンス or サブスクリプションライセンスを選択可能
- スタンドアロン/ボリューム/ネットワークを選択可能
- VDI利用可能

優れた拡張性

- 3D・BIMに対応、グレードアップ可能。
- 独自コマンド・独自機能で作業を効率化。
- AIも活用。豊富なサードパーティアプリ。
※ Proグレード以上が必要なアプリもあり

手厚いサポート

- 体験版ユーザーでも操作に関するメール問い合わせに迅速対応。
- ユーザーサポートは高評価。
- お客様サポートセンター（図研アルファテックオリジナル）



無償体験版やメールサポートで不安や疑問を解消

BricsCAD®は2D-3D-BIMすべての機能をお試しいただける無償の体験版（30日間）がご利用いただけます。また体験版使用中でも操作に関するお問い合わせに対して無料メールサポートやウェビナーをご提供しております。また、フレキシブルなトレーニングもご提供しますので、お気軽にご相談ください。

CAD 乗換をご検討の方へ

CAD 乗り換えでよくあるニーズと課題

- ・サブスクリプション費用が負担（永久ライセンスが欲しい）
- ・マルチライセンスが使いたい
- ・操作感を変えたくない
- ・ただ買い替えるだけでなく、業務改善もしたい

● 永久ライセンスの提供でコスト削減

BricsCAD®は永久ライセンスをご提供しています。毎年新しいバージョンが使える保守更新費用を払い続けても、5年間で約40%もコストを削減可能。また、2D、3D、BIMなど求められる機能に合わせて、買い直しではなくライセンスをグレードアップすることもできるので、トータルコストを削減できます。

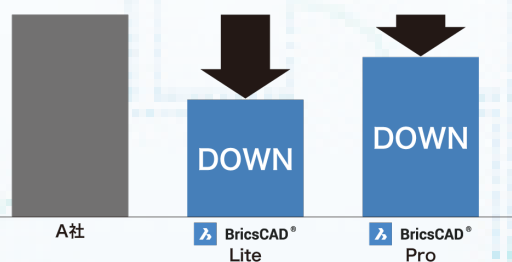
● ネットワークライセンスで柔軟な運用体制を実現

BricsCAD®はネットワークライセンス（マルチユーザー）を提供しており、CADユーザーの利用状況に応じて柔軟にお使いいただけます。仮に1ライセンスを2人で利用したとしても5年間で50%以上、利用者がさらに増えればトータルコストの削減率は大きくなります。

● 3DやBIMへの拡張も可能

BricsCAD®は、2D、3D、BIMへと拡張が可能なので、図面の一部を3D化するなど、3D導入もハードルが低いのが特徴です。また、繰り返し作業をなくし、一括対応ができるAIを取り入れた独自の機能やパラメトリック設計も可能となり、業務効率化を図ることができます。

スタンダードコスト比較(5年間)



お客様の声

リーズナブルな価格でライセンスを確保しやすい

BricsCAD®では、リーズナブルな価格で、多くのライセンスを確保できる一方、従来のソフトにも決して劣らない機能性や動作の安定性も備え、互換性に優れていることも評価ポイントでした。3Dにも2Dにも建築系にも親和性の高いCADを求めていたのです。

マツダ株式会社様

3D CAD 導入をご検討の方へ

3DCAD 導入を妨げる「壁」とは？

- ・ヒストリ型CADの操作を覚えきれない
- ・費用対効果が見合わない
- ・安価な3DCADを導入したがやりたい事ができない
- ・運用方法の検討がつかない

● AutoCAD®の操作性をそのまま引き継ぐ BricsCAD®

BricsCAD®は、AutoCAD®互換CADで、慣れ親しんだ操作性をそのまま引き継ぐことができます。2Dのコマンドを3Dモデル上でも使用可能なので寸法記入、移動、コピーなど、共通して利用できるコマンドは、ゼロから覚える必要はありません。また、直感的な操作が可能なダイレクトモデリング、ノンヒストリ型で、パラメータで形状を変更できます。

● リーズナブルな製品価格を実現

そもそも貴社にとって3DCADに必要な機能は何でしょうか？ハイエンド/ミドルレンジのCADは多くの機能が備わっていますが、すべてを使いこなす必要がある企業はそれほど多くはないと思われます。BricsCAD®では、3Dモデリングに必要な機能を凝縮して実装し、Proグレードから非常にリーズナブルな価格で、3Dモデリングに利用可能な機能が実装されています。

● 低価格ながらも実用に十分な機能を提供

BricsCAD®も低価格ではありますが、モデル作成から部品表、三面図作成まで豊富な機能を持ち、以下のニーズに応えます。

- 他社の3D図面を開く/編集
- 3Dモデルを作成する/組み立てる
- 部品図/組立図を作成する
- 部品表を作成する

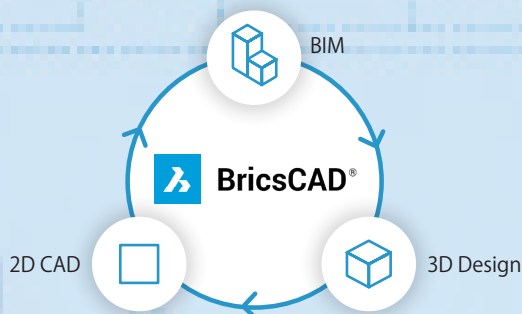


お客様の声

3DCAD移行へのコスト問題を解消

3Dプロジェクトを立ち上げましたが、3D CADの費用が3D化の取り組みの障害になりつつありました。BricsCAD®の無料体験版で検証し、問題がないことを判断、3D機能の活用も視野に入れて「BricsCAD® Pro」の導入を決定。BricsCAD®は互換性や操作性には問題がなく、しかも我々の3Dの使い方にはBricsCAD®が費用面も含めてピッタリであり容易に社内展開できました。

株式会社タカミヤ様



2D-3D-BIM 設計に対応した .dwg ワンプラットフォームだからできること

BricsCAD®は業界唯一の2D-3D-BIMに対応したワンプラットフォームCADです。安心して使い続けられる2D CADや3D CADだけでなく、BIMソフトとして、直感的な建物モデルの作成や図面の出力、.ifcや.rvtの読み書きが可能です。CADを変えることなく、すべての設計ニーズに対応でき、シンプルな設計フローが実現可能です。

BricsCAD® V24新機能

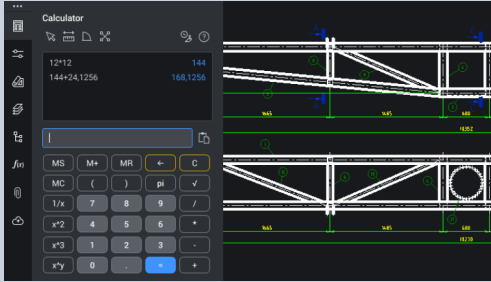
BricsCAD® V24では、これまでご利用頂いてきたツールや機能を改善し、生産性を高める新機能やUI が追加されています。さらに AutoCAD Mechanical® (以下 ACM) データ対応が強化されました。



BricsCAD® Lite/Pro

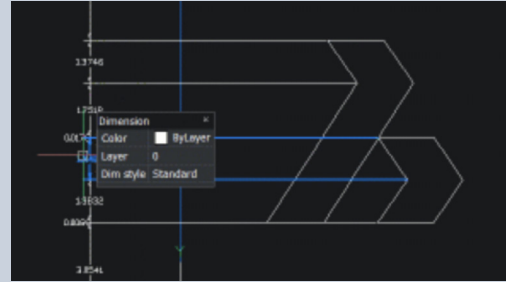
電卓パネル

新しい電卓パネルにより、CAD内で直接、パラメータや数式を使用した計算ができます。



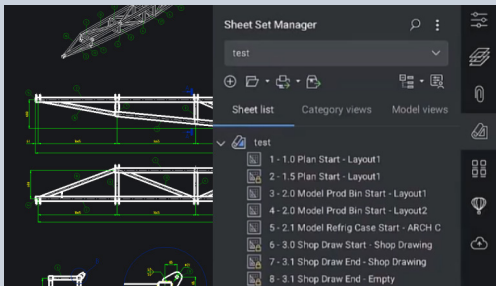
クイック寸法 (QDIMQDIM) 機能の追加

クイック寸法コマンドが実装。注釈を付けるオブジェクトを選択するだけで直線寸法を作成できます。



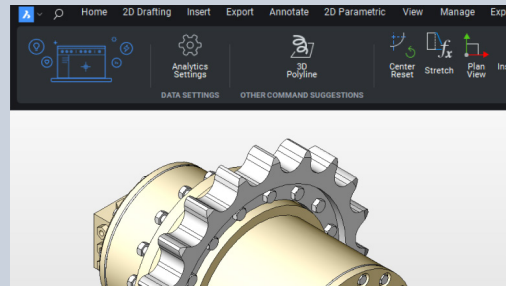
シートセット強化

複数のユーザーが単一のシートセット(.dst)ファイルにアクセスする際、通知されるようになりました。



Alassistの強化

AIアシストリボンのコマンド提案アルゴリズムを改善し、すべての入力に基づいて、よりスマートな選択を実施。



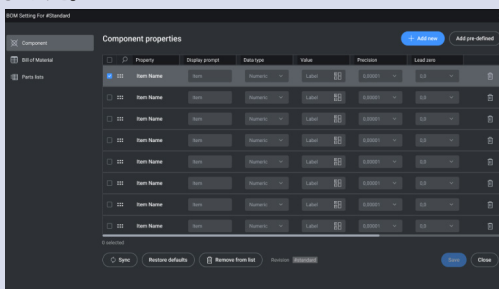
製造業向け



BricsCAD® Mechanical

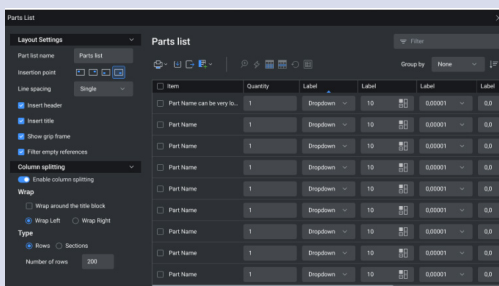
AMBOM 設定ダイアログ

AutoCAD® Mechanicalと同様のBOMデータキャプチャを実装しました。



コマンド追加：パーツ参照、パーツ一覧

パーツ参照・パーツ一覧のコマンドが追加されました。



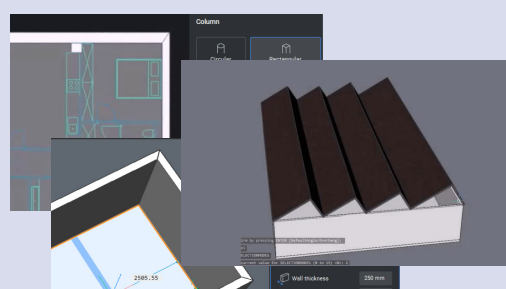
建築・建設業向け



BricsCAD® BIM

BIM モデル作成機能の強化

柱・屋根・壁などのBIM作成機能が強化されました。



RVT 書き出し

3D BIMモデルを RVT ファイルとしてエクスポート可能。ネイティブファイル形式として Revit® にインポートできます



機能比較表 (vs. AutoCAD®)

BricsCAD®はAutoCAD®と非常に高い親和性がある「.dwg互換CAD」です。その機能を下記の表で比較しています。

機 能	BricsCAD [®]		AutoCAD [®]
	Pro	Lite	
▼ファイル			
ネイティブ.dwgファイル形式(AutoCAD [®] 2018対応)	○	○	○
パスワード保護	○	○	×
▼インタフェース			
メニューバー・ツールバー・リボン	○	○	○
ツールパレット	○	○	○
業界標準のコマンド、エイリアス、変数	○	○	○
カスタマイズ可能なユーザインタフェース (CUI)	○	○	○
検索可能な設定(変数)ダイアログボックス	○	○	×
図面エクスプローラー	○	○	×
コンテキストクワッドメニュー	○	○	×
▼選択、スナップ、トラック			
選択フィルタリング (QSELECT)	○	○	○
図形スナップ (オブジェクトスナップ)	○	○	○
2D、3DダイナミックUCS	○	○	△ 3Dのみ
▼作図ツール			
線分、ポリライン、3Dポリライン、スプライン、放射線、構築線	○	○	○
2Dパラメータ、拘束	○	○	○
▼注釈ツール			
寸法、寸法スタイル	○	○	○
マルチ引出線、マルチ引出線スタイル	○	○	○
属性、属性編集	○	○	○
▼編集ツール			
移動、複写、回転、尺度変更、延長、ミラー、位置合わせ	○	○	○
プロパティパネル	○	○	○
▼参照ツール			
ブロック、ブロックエディタ	○	○	○
ダイナミックブロック※	○	○	○
ブロック化	○	○	×
.dwg (外部参照) アタッチ、クリップ、バインド、編集	○	○	○
▼点群ツール			
点群の前処理、アタッチ、クロップ、カラーマップ	○	×	×
▼可視化ツール			
画層状態管理、画層フィルター	○	○	○
レンダリング	○	×	○
アニメーションエディタ	○	×	×

※ダイナミックブロックの挿入はできますが、ダイナミックブロックの定義は作成できません

機能	BricsCAD [®]		AutoCAD [®]
	Pro	Lite	
▼モデリングツール			
ACISモデリング	○	×	○
ソリッドおよびサーフェスモデリング	○	×	○
ダイレクト/変形可能 (フリーフォーム) モデリング	○	×	○
3D/パラメータ、拘束	○	×	×
3D/パラメトリック設計テーブル	○	×	×
3D自動/パラメトリック化	○	×	×
▼製造ツール			
メカニカルブラウザ	○	×	×
パーツライブラリ	○	○	×
アセンブリモデリング	○	×	×
キネマティック解析	○	×	×
▼読み込み、書き出し、出力			
CTBとSTBのテーブルファイル	○	○	○
PC3印刷設定ファイル	○	○	○
PDF読み込み、書き出し	○	○	○
DWF書き出し	○	○	○
SVG書き出し	○	○	×
LandXML読み込み、書き出し	○	×	×
Autodesk Civil 3D データ読み込み	○	×	×
点群データ読み込み (.LAS, .LAZ, .PTS, .PTX, .e57, .RCS, .RCP)	○	×	×
点群データ書き出し (.LAS and .PTS)	○	×	×
▼プログラミング			
ActiveX	○	○	○
スクリプト記録	○	○	○
LISP(vl-,vlr-,vla-,vllax-含む)	○	○	○
SDS(Solutions Development System)	○	○	○
COM API	○	×	○
VBA DVB プロジェクト対応	○	×	×
.NET	○	×	○
CUIメニューファイル対応(ディーゼル式)	○	○	○
BRX (ARX 互換 API)	○	×	○
▼土木ツール			
TINサーフェスモデリング	○	×	×
グレーディング	○	×	×
Autodesk Civil 3Dオブジェクトイネーブラー	○	○	×

業種業態のプロセスにあわせたアドオンアプリケーション

BricsCAD® は安定したプラットフォームに定評があり、世界中でアプリケーションが開発されています。お客様のワークフローを改善させるアプリケーションを是非お選びください。(以下はサードパーティーアプリケーションの一例です)

ACAD-DENKI

Brics設計屋 IM-Tool/BC

@Panel

建築設備設計CAD
EQ-II

VP HybridCAD
RASTER AND VECTOR UNITED

h × CSS

【年間保守契約 (Maintenance) ユーザー様限定】

JW・SXF変換ツールのご提供

BricsCAD上でDWG形式↔JWW/SXF形式を相互変換できるツールです。保守会員様は限定サイトよりダウンロードをいただけます。変換可能なデータ形式や動作環境はホームページでご確認ください。(対象：BricsCAD V22以降)

基本機能

BricsCAD®は、「Lite、Pro、Mechanical、BIM、Ultimate」の5つのグレードから選ぶことが可能です。
お客様の用途に合わせて1つのソフトを拡張可能です

機能比較表（製品グレード別）

BricsCAD®を製品グレード別(Lite/Pro/BIM/Mechanical/Ultimate)に比較しています。

機能	Lite	Pro
ネイティブ.dwgファイル	○	○
LISP API	○	○
2D拘束	○	○
2D作図	○	○
3Dダイレクトモデリング	-	○
アセンブリモデリング	-	○
レンダリング	-	○
外部アプリ連携	-	○
3D拘束	-	○
3Dパラメトリック化	-	○
点群読み込み	-	○
STLフォーマット入出力	-	○

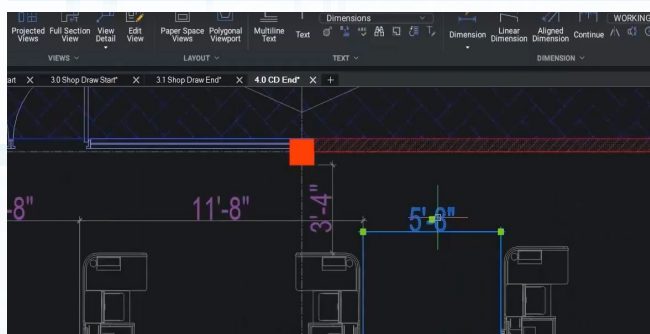
機能	Mechanical	BIM	Ultimate
Pro機能	○	○	○
3D機械設計機能	○	-	○
部品表マネージャー	○	○	○
板金機能	○	-	○
アセンブリ分解	○	-	○
BIM	-	○	○
LOD (Level of Development)	-	○	○
自動分類機能	-	○	○
AIモデリング	○	○	○
配管・構造設計	○	-	○

※STL読み込みはオプション製品のCommunicatorが必要となります。

2D 設計 Lite

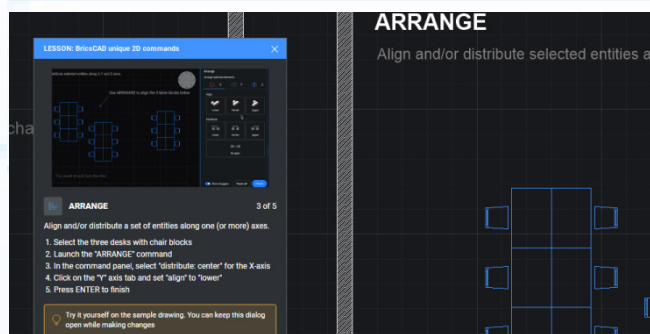
>>こんな方におすすめ<< AutoCAD® (2D作図のみ) 又は JWCADからの乗換

基本作図機能



BricsCADは、業界標準のdwgフォーマットをベースに構築されており、コマンド、スクリプト、マクロ、メニューに完全に対応し、AutoCAD®ユーザーであれば操作で悩むことはありません。

製品チュートリアル

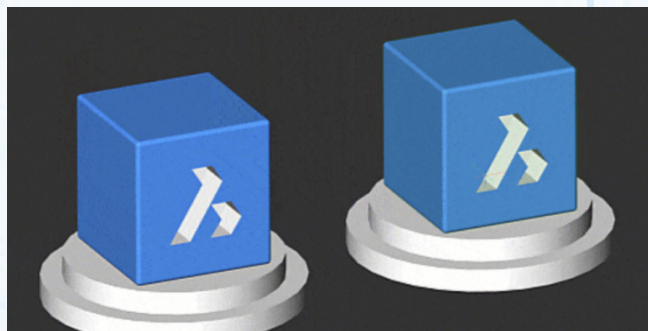


ユーザーがBricsCAD®のユニークな機能を学ぶのに役立つチュートリアルが追加されました。

2D-3D 設計 Pro

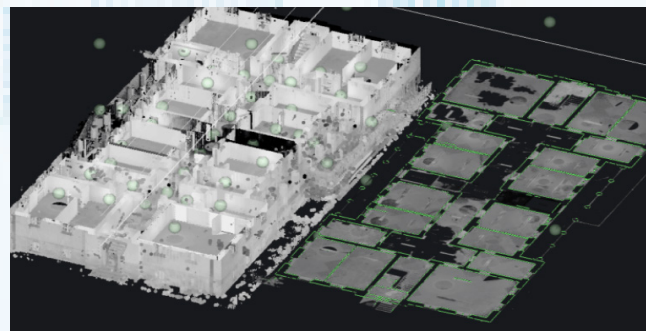
>>こんな方におすすめ<< 3D設計への移行を検討の方、カスタマイズ開発・移植をご検討の方

直感的な本格的な 3D 設計



直感的にソリッドを作成できるダイレクトモデリングなので簡単に3Dモデル作成ができます。また、パラメトリックモデリング機能を使ってパラメータ駆動するモデルを作成し、設計意図を残したまま柔軟性の高いモデルを作成できます。アセンブリモデリングも作成可能です。

点群

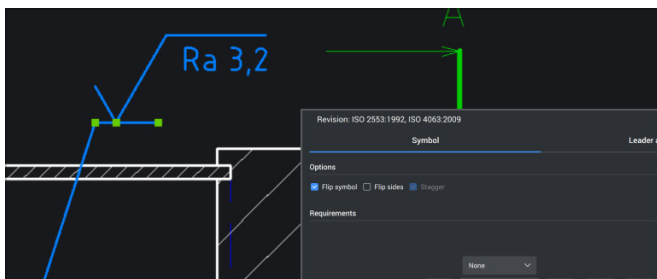


点群の読み込みが可能です。業界標準の点群フォーマットをサポートしています。
【ファイル形式】 LAS、PTX、PTS、RCS、RCP、E57(V21から)

2D-3D 機械設計向け Mechanical

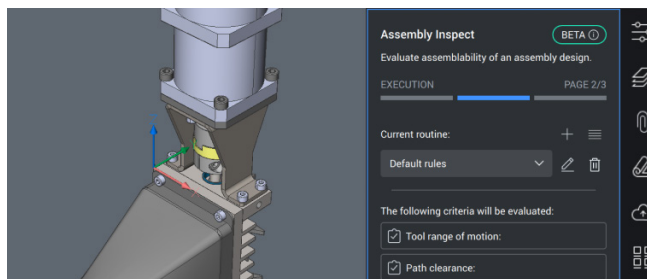
>>こんな方におススメ<< ACM図面を流用設計、板金設計含め本格的3D設計をご検討の方

ACM シンボルの編集 /2D 製造図面作図機能



ACMデータとの互換性が向上。溶接記号の機能が強化され、ダイアログにも新機能が追加されました。

3D 機械設計 & 板金設計

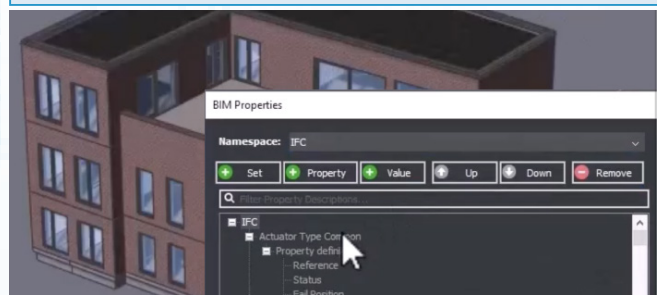


3Dで本格的な機械設計を行うために必要な機能を実装しています。部品表の出力、分解アニメーションや板金機能なども対応します。

3D 建築設計向け BIM

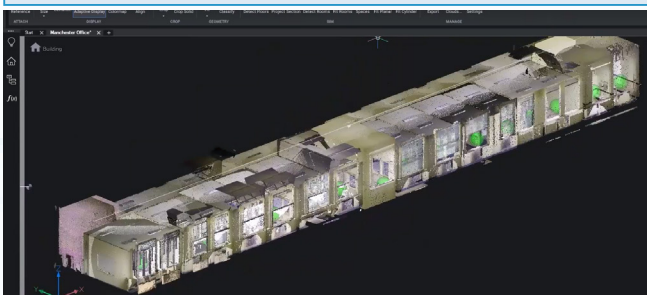
>>こんな方におススメ<< BIM図面 (.ifc/.rvt) を取り扱う、あるいは3D建築設計をご検討の方

BIM 機能



BricsCAD® のBIMでは、建物モデルを効率的に作成できます。新機能の「平面ビューモード」を使えば、平面図から容易に建物モデルを作成。ifc、.rvtに対応し、図面生成も可能です。

BIM への自動スキャン



BIMへの自動スキャン機能は、新しい部屋検出コマンドでさらに向上し、検出された部屋に平面をフィットさせ、閉じたソリッドにします。

Communicator オプション

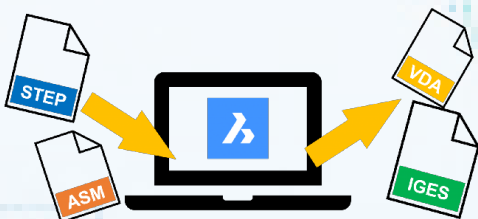
CommunicatorはBricsCAD®専用3Dコンバーターです。他のソフトウェアで作成された3D CADデータを読み書きできるので、BricsCAD®以外のCADを使用されている方や、社外や別部署と図面のやり取りを行う方にはお勧めです。

読み込み

拡張子	ソフト名 / 中間ファイル名
stl	STLファイル
igs, iges	IGESファイル
stp, step, stpz	STEPファイル
vda	VDA-FSファイル
xcgm	XCGMファイル
model	Dassault® CATIA V4
CATPart, CATProduct, CGR	Dassault® CATIA V5/V6
ipt, iam	Autodesk® Inventor
prt	Siemens® NX
x_t, xmt_txt, x_b, xmt_bin	Siemens Parasolid
prt, asm	Creo Elements / Pro Engineer
sldprt, sldasm	SolidWorks
par, asm, psm	SolidEdge
jt	Siemens® PLM Systems

書き出し

拡張子	ソフト名 / 中間ファイル名
igs, iges	IGESファイル
stp, step	STEPファイル
vda	VDA-FSファイル
xcgm	XCGMファイル
pdf	Adobe® 3D PDF
model	Dassault® CATIA V4
CATPart, CATProduct	Dassault® CATIA V5
x_t, xmt_txt, x_b, xmt_bin	Siemens Parasolid



年間保守契約（メンテナンス）

年間保守契約（サブスクリプション）のユーザー様には以下のようなサービスを提供しております。

年間保守契約 4つのメリット

常に最新バージョンが利用可能

- ・ 契約期間中のメジャーバージョンアップの権利が付与。
- ・ ユーザー様の声を取り入れた「新機能」をご利用可能。
- ・ 新しい.dwg ファイル形式リリースに最短で対応。

日本語サポートの優先対応

- ・ 「優先対応問合せマイページ」*からのお問合せが可能
 - ・ 最新バージョンを含む3バージョンをメールサポート
- ※サポートについては図研アルファテックホームページをご確認ください。

トレーニングに活用できる動画コンテンツ視聴*

- ・ BricsCAD®チュートリアル動画やマニュアルをご提供。
- ・ 保守ユーザー様限定のBricsCAD®講習会（オンライン）へ招待。アーカイブも視聴可能。
- ・ 「ユーザー様インタビュー動画」や「新機能デモ動画」なども視聴可能。

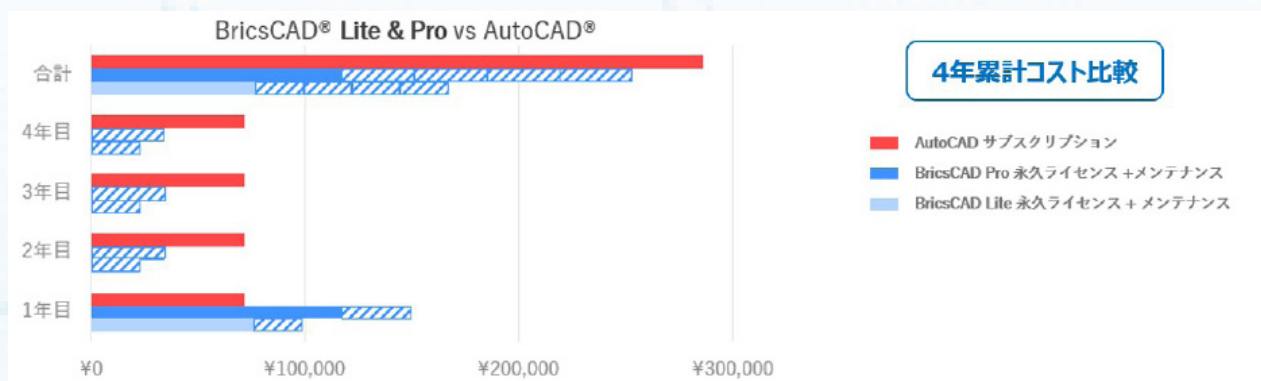
「JW/SXF 変換ツール」など、限定ボーナスツール*

- ・ JW/SXF 変換ツールの利用
 - ・ 各種BricsCAD®のボーナスツールがご利用可能。
- 【提供ボーナスツール】
- ・ 埋め込み.dwg変換ツール
 - ・ グループ化コマンドツール
 - ・ 文字位置合わせ変更ツール
- 他

*のサービスは図研アルファテック及び提携代理店経由でご購入いただきましたお客様限定となります。

コスト比較

永久ライセンス+年間保守契約（メンテナンス）は、年間サブスクリプションよりもお得です。



お客様サポートセンター

図研アルファテックお客様サポートセンターでは、BricsCADをもっと活用いただけるようなサービスを提供しております



- BricsCAD®/図研アルファテック製品の探しやすいFAQや豊富なTIPS
- 充実したサポートコンテンツ（トレーニングに使えるマニュアルやムービー）
- 「JW/SXF 変換ツール」を含めたボーナスツール

※サポートセンターは図研アルファテック及び提携代理店経由でご購入いただきましたお客様にご案内しております。

価格表 定価（税込）＜2024年3月納品まで＞

2024年1月からスタンドアロンも初年度保守契約が必須となります。

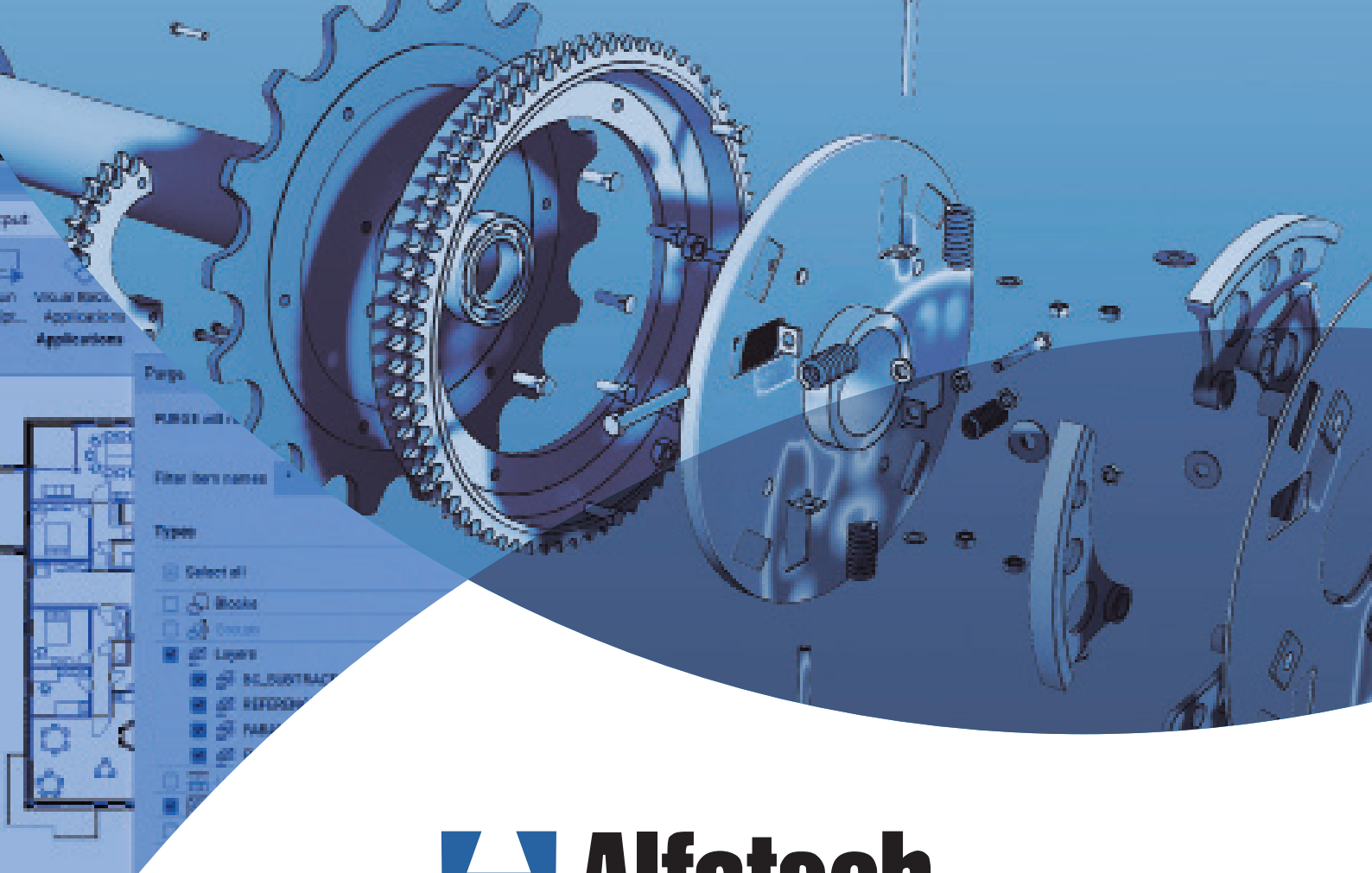
ライセンスグレード	機能概要	スタンドアロン	スタンドアロン / ボリューム (年間保守契約付)	ネットワーク ^{※1} (年間保守契約付)
Lite	2D作図機能 LISP	75,900 円	98,670 円	148,005 円
Pro	Liteの機能 3D機能 カスタマイズ言語	115,060 円	149,578 円	224,367 円
BIM	Proの機能 BIM機能	225,500 円	293,150 円	439,725 円
Mechanical	Proの機能 機械設計機能 板金機能	214,500 円	278,850 円	418,275 円
Ultimate	全グレードの機能	248,600 円	323,180 円	484,770 円
オプション製品	機能概要	スタンドアロン	スタンドアロン / ボリューム (年間保守契約付)	ネットワーク ^{※1} (年間保守契約付)
Communicator ^{※2}	3Dコンバーター	77,000 円	100,100 円	150,150 円
年間保守契約 ※更新費			スタンドアロン / ボリューム	ネットワーク
Maintenance for Lite			22,770 円	34,155 円
Maintenance for Pro			34,518 円	51,777 円
Maintenance for BIM			67,650 円	101,475 円
Maintenance for Mechanical			64,350 円	96,525 円
Maintenance for Ultimate			74,580 円	111,870 円
Maintenance for Communicator			23,100 円	34,650 円
ネットワークライセンス管理サービス				
FlexNetライセンス管理サービス(サーバー1台/1台目) ^{※3}				187,000 円
FlexNetライセンス管理サービス年間サポート契約 ^{※4}				33,000 円

動作環境

	最小	推奨
OS	Windows 11 (64bit)	左記OSの通り
	Windows 10 (64bit)	
	Windows 8.1 (64bit)	
CPU [*]	Intel [®] Core [™] i5 AMD Ryzen [™] 5 2.5 GHz 以上	Intel [®] Core [™] i7 Intel [®] Core [™] i9 AMD Ryzen [™] 7 AMD Ryzen [™] 9 3.0 GHz 以上
メモリ	8GB	16GB、32GB
HDD空き容量	2GB (インストール時)	SSD推奨
ディスプレイ解像度	1920 × 1080 以上 TrueColor	3840 × 2160 以上 TrueColor
3D使用時のGPU	NVIDIA、AMD、Intel [®] (VRAM：1GB以上) 注：Redway3D [®] のRedsdkが サポートしているGPU	NVIDIA、AMD、Intel [®] (VRAM：4GB以上) 注：Redway3D [®] のRedsdkが サポートしているGPU

※シングルスレッド性能が良いものを推奨

- ※1 - ご利用にはライセンス管理サービスが必須です。
- ライセンス管理サービスは「Reprise」(無償)か「FlexNet管理サービス」(有償)をお選びいただけます。
- ※2 - BricsCAD[®]専用の3Dコンバーターオプションです。ご利用には別途BricsCAD[®]Pro以上の製品が必要です。
- ※3 - 「FlexNet管理サービス」をご利用の場合、別途ご注文が必要です。
- ※4 - 年間サポート契約期間中はFlexNetネットワークライセンスファイルの発行手数料が無料になります。ライセンスファイル発行手数料33,000/1回



BricsCAD® 30日間 無料体験!

お問い合わせ：sales@bj-soft.jp

導入事例



体験版ご利用の流れ



製品の選び方



<https://www.bj-soft.jp/>
<https://www.alfatech.jp/>

図研アルファテック株式会社は、BricsCAD®のパートナー代理店です。

図研アルファテック株式会社

大 阪 本 社 : 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島2-14-6 新大阪第2 ドイビル 5F
TEL:06-6300-0306 FAX:06-6300-0321
関 東 支 社 : 〒224-8580 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央32-11 センター南ビル 6F
TEL:045-482-7061 FAX:045-482-7062
名古屋営業所: 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-23-20 HF桜通ビルディング6F